

建築部の紹介

活動の指針

・ものづくりを通して人づくり

建築部は様々な依頼品や、校内・校外の営繕活動を中心に活動しています。その活動を通し、先輩が後輩に作業方法や道具の使い方を教えていながら、”技”を伝授していきます。その”技”を通して部内での人間形成を行っています。また、依頼主との『打合せ』を通して、様々な方との出会いがあります。依頼主の考えや想いを察しながら、より良い製品に近づけていき、相手の気持ちを理解できる教育を目指しています。



活動状況



使用道具

- ・丸のご盤
- ・帯のご盤
- ・自動送りかな盤
- ・手押しかな盤
- ・角のみ盤
- ・スライド丸のご盤
- ・トリマー、ルーター等

・部員は木工作品を中心に、依頼主の要望に応えるため、様々な工具や機械を使って製作していきます。入部して少しずつ先輩たちに教えてもらいながら、様々な機械に慣れていき、使用方法を身につけていきます。徐々にですが、扱いに慣れていき、より良い製品を作ることができています。

4月 部内での一人ひとりのアイデアを競うアイデア作品コンテスト



身近な材料を組合わせて、部員それぞれが作品を制作していききました。

5月～7月 【子供教室でのタングラム・コースター製作、水鉄砲作り】 於：社会福祉協議会



小学生に厚紙を使用したのタングラム、竹を使用して水鉄砲を作り、一緒に遊びました。

8月

【夏まつりでの段ボール迷路制作】 於：社会福祉協議会



夏まつりでのイベントとして、3種類の迷路を作成。子供から大人まで参加してもらいました。

9月

【木づかいフェスタでの木くずフラワー制作】 於：鳥栖市駅前広場



カンナを実際に使ってもらい、そのくずを利用して、フラワーの制作を行いました。

10月

【鳥栖工業高校文化祭での作品販売】



部員がそれぞれ考えた作品を制作し、実際に販売しました。(毎年開催しています。)

11月

【木育10周年記念事業・木育ランドの入場門制作】



幅1.8m、高さ2.1m、奥行き0.9mの大きさで、フランス凱旋門をイメージしました。

12月

【木育10周年記念事業・木育ランドでの木の花づくり】 於：フレスポ鳥栖



木くずを利用してのフラワーづくり。1日で70名の方々が制作して頂きました。

建築部

活動の指針

・ものづくりを通して人づくり

建築部は様々な依頼品や、校内・校外の営繕活動を中心に活動しています。その活動を通し、先輩が後輩に作業方法や道具の使い方を教えていながら、“技”を伝授していきます。その“技”を通して部内での人間形成を行っています。また依頼主とのミーティングを通して、様々な方々との出会いがあります。依頼主の考えや想いを察しながら、より良い製品に近づけていき、相手の気持ちを理解できる教育を目指しています。



活動状況



使用道具

- ・丸鋸盤
- ・帯鋸盤
- ・自動送りがんな盤
- ・手押しがんな盤
- ・角ノミ盤
- ・スライド丸鋸盤
- ・トリマー、ルーター 等

・部員は木作品を中心に、依頼主の要望に答えるため、様々な工具や機械を使って製作していきます。ですから、1年次より少しずつ作業段階で機械に慣れ、使用方法を身につけていきます。徐々にですが、扱いに慣れていき、より良い製品が完成していきます。

6月

高校生ものづくりコンテスト佐賀県大会

優良賞受賞



7月

全国総合文化祭(佐賀大会)総合案内所製作及び設置 (JR佐賀駅)



10月

鳥栖工業高校文化祭における作品製作及び販売 (本校)



12月

神崎市横武クリーク公園内スロープの製作及び設置



2月

木工製品を活用しての出前授業 (フレスポ)



・近年、都会を中心にDIY(Do It Yourself)女子が流行ってきているそうです。欲しいものをただ購入するだけではなく、自分で使いやすいように形状を変えたり、大きさを合わせたりしながらオリジナルの作品を製作していきます。我が建築部にも女子生徒がいますが、彼女らはまさに最先端に行くDIY女子とっていいのではないのでしょうか。